モニタリング結果報告書 (令和5年度)

1. 施設概要

施	設名	あいかわ公園					
	所在地	愛甲郡愛川町半原					
	サイトURL http://www.aikawa-park.jp						
	根拠条例	神奈川県都市公園条例(昭和32年神奈川県条例第7号)					
	設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進(平成14年4月)					
指	定管理者名	公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団					
指定期間		R4. 4. 1 ~ R9. 3. 31 施設所管課 都市公園課 (2022年) (2027年) 施設所管課 (厚木土木事務所)					

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応

利用状況の評価はB、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はAで、3項目評価はAとなった 新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、利用者数は大幅増となったが、目標値には達しな かった。同様に、収支状況について各項目とも収入増となり評価がBからAに上がった。利用者の満足度は極め て良好だった。

今後も、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物管理や施設管理等の取組を継続し、引き続き、利用者の満足 度の高い公園管理に努めてもらいたい。

<各項目の詳細説明>

◆管理運営等の状況

特に「利用促進のための取組」に力を入れており、新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことに伴い、 「つつじまつり」を再開させることができた。その他、いつ来園しても楽しめるよう、公園の特性を活かした自 然観察ガイドや、園内周遊ラリー、ふれあいミニ動物園、など、魅力あふれるイベントを、人が集中しないよう に催行方法を工夫して開催し、事業計画書の内容どおり取組んだ。

◆利用状況

園内の花・鳥の様子や開花時期、閑散期である冬季の景色の魅力をSNSを活用して日々発信し、積極的に広 報活動に取り組み、昨年度より利用者数が12.7%増となったが、目標達成率96.8%でB評価となった。

◆利用者の満足度

 $5\sim6$ 月、 $11\sim12$ 月の2回調査を実施し、上位2段階の回答割合が96.4%となったためS評価となった。

◆収支状況

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、駐車場、自動販売機及び利用料金の収入がすべて増、収支比率が 102%となり昨年度のB評価からA評価に上がった。

◆苦情・要望等

1年間で3件寄せられたが、ソフト面についてはすぐに対応し、ハード面については県やメーカーと調整を図 りながら対応し、サービスの向上につなげた。 ◆事故・不祥事等

該当なし

- ◆労働環境の確保に係る取組状況
- 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。
- ◆その他

なお、令和5年度の3項目評価についてはA評価としたが、今後も、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物 管理や施設管理等の取組を継続し、引き続き、利用者の満足度の高い公園管理に努めてもらいたい。

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況	利用者の 満足度 (項目7参照)		3項目評価とは、3つの項目(利用状況、利用者の満足度、収支状況)の評価結果をもとに行う評価をいう。
A	В	S	A	S:極めて良好 A:良好 B:一部改善が必要 C:抜本的な改善が必要

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由		
月例業務報告 確認	なし			
	実 施 頻 度	現地調査等の内容		
現地調査等 の実施状況	毎月実施	指定管理者から提出された書類の記載内容と現地の 状況を照合した結果、適切に指定管理業務等が履行 されていることを確認した。		
	実 施 頻 度	意見交換等の内容		
意見交換等 の実施状況	月に1回程度	県と指定管理者の間で、シカやイノシシなどの野生 動物の被害の現状や今後の対策方法、施設管理の課 題などについて意見交換した。		
随時モニタリングにおける	_	指導・改善勧告等の内容		
指導・改善勧告等の有無	有・無			

5. 管理運営等の状況

〔 指定管理業務 〕

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
地域と連携した大規模イベントの実施 ・財団が行う観光型イベントの実施	地域と連携した大規模イベントの実施 ・財団が行う観光型イベントとして地域 と連携した「みやがせフェスタ」を実施 した。 ・地元関係団体との委員会方式で行う 「あいかわ公園つつじまつり」を4年ぶ りに実施した。	新型コロナウイルス感染症の5類に移行したことから、公園や地域の多様な魅力を知っていただく機会となるイベントについて、さらなる連携の強化が望まれる。
地域と連携した魅力ある施設づくり	愛川町郷土資料館との連携で「自然観察教室」(11回)946人、「キング・オブ・あいかわ」を開催した。	計画どおり実施されていた。
利用促進のための取組 ・園内でのイベントを定期的に開催	ふれあいミニ動物園 (月1回) 5,280 人、自然観察ガイド (21回) 110人、 ムササビ、コウモリ観察会 (12回) 156 人、マンスリーチャレンジ (毎日) 8,646人、七夕 (6/30~7/9) 750人、 ファミリーハロウィン (10/28~31) 600 人、リアルサンタをさがせ (12/23,24) 700人、缶バッチプレゼント (毎日) 5,114人	いつでも気軽に参加できる イベントで、リピーターも 多く好評。今後も継続して 開催が望まれる。
施設の維持管理	木製工作物、階段、柵、タイル舗装等の 修繕、手すり、デッキ材等の塗装、高圧 洗浄機による舗装清掃、側溝、池の清掃 等、管理員による直営管理を実施した。	
工芸工房村事業の具体的な提案 ・公園から発生する木や竹等を活用した教 室の開催 ・地域の伝統文化の発信	・公園から発生した木竹を使用したベンチやイス等の製作教室を開催した。 ・地元団体の協力により愛川町に古くから伝わる伝統工芸「中津ほうき」の制作体験イベントを実施した。(毎月)246人	は毎月開催にした「中津ほ うき」の制作体験イベント

〔 参考:自主事業 〕

事業計画の主な内容	実施状況等
軽飲食コーナーの運営	計画どおり9月に実施した。
売店コーナーの運営	計画どおり7月に実施した。

6. 利用状況

	≪評価の目安≫ 目標値を設定し目標達成率で、S:110%以上 A:100%以上~110%未満 B:85%
D	以上~100%未満 C:85%未満 ※施設の特性から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理 由を、「目標値」欄に代わりとなる数値(定員数等)を記載してください(女性自立 支援施設と県営住宅等が該当)。

	前々年度	前年度	令和5年度
利用者数※	306, 174	379, 987	428, 383
対前年度比		124. 1%	112. 7%
目標値	500, 000	440,000	442, 500
目標達成率	61.2%	86.4%	96.8%

目標値の設定根拠:	提案書記載 <i>0</i> 目標値	
利用者数の算出方法(対象):	駐車台数から推計	
※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。	単位を変更した場合はその理由	
<備 考>		

7. 利用者の満足度

評価	≪評価の目安≫ 「満足」(上位二段階の評価)と答えた割合が、S:90%以上 A:70%以上~90%
S	未満 B:50%以上~70%未満 C:50%未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。

	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
満足度調査の 実施内容	トは通年、詳細アンケートは2回実施	協定に定めた年間2回を5~6月と11~12月に実施した。前年度に比べ「満足」と回答した割合が3.2%増加した。満足のコメントが非常に多く、やや不満のコメントは1件のみで満足度が高いことが伺える。

[サービス内容の総合的評価]

質問内容本日、ご来園されて、あいかわ公園に満足いただけましたか。実施した調査の配布方法利用者に直接配布回収数/配布数200 / 200 = 100.0%配布(サンプル)対象公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
サービス内容の総合 的評価の回答数	165	21	4	2	1	193	工芸体験良かった 子どもが楽しめた 平日、レストラン営業して いない、残念
回答率	85.5%	10.9%	2.1%	1.0%	0.5%		
前年度の 回答数	154	22	6	3	1	186	
前年度回答率	82.8%	11.8%	3.2%	1.6%	0.5%		
回答率の 対前年度比	103.3%	92.0%	64. 2%	64. 2%	96. 4%		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備 考>			

8. 収支状況

=¥4m	≪評価の目安:収支差額の当初予算額が0円の施設≫ 収入合計/支出合計の比率が、S(優良):105%以上 A(良好):100%~105%未満
_	B (概ね計画どおりの収支状況である): 85%~100%未満 C (収支比率に15%を超えるマイナスが生じている): 85%未満

[指定管理業務] (単位:千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の	の状況
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々	当初 予算	111, 193	10, 304	35, 992	駐車場32, 492 自販機3, 500	157, 489	157, 489	0	
年度	決算	114, 763	5, 197	22, 382	駐車場19, 162 自販機3, 220	142, 342	138, 730	3, 612	102.60%
前年度	当初 予算	111, 148	11, 585	34, 005	駐車場29,868 自販機4,137	156, 738	156, 738	0	
	決算	111, 148	9, 253	32, 655	駐車場28,999 自販機3,656	153, 056	156, 059	-3, 003	98. 08%
令 和 5	当初 予算	111, 148	11, 585	34, 005	駐車場29,868 自販機4,137	156, 738	156, 738	0	
年度	決算	111, 464	10,021	33, 352	駐車場29,345 自販機4,007	154, 837	151, 796	3, 041	102.00%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数				
令和5年度/	前年度 /	前々年度 /		

<備 考>			

9. 苦情・要望等 □ 該当なし

分野	報告件数	概要	対応状況	
施設・設備	メール 1 件 件	①(11月) 遊具のリベットが2箇所浮き 出ている。	①現地確認して補修対応	
職員対応	メール 2 件	① (4月) ふわふわドームの終了時の周知について② (4月) アイちゃん号の障がい者乗車の可否が不案内	①表記に誤りがあった近 隣施設に訂正を依頼 ②HPのよくある質問欄に 掲載	
事業内容	件件			
その他	件			
	件			

[※]指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 ☑ 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況(内容及び実施日を記入) ③その後の経過(現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等) ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無(有の場合は概要を記入) ⑤原因及び費用負担の有無(費用負担が有の場合は内容および負担者を記入) ⑥記者発表の有無(有の場合はその年月日を記入)		
	① ② ③ ④ ⑤ ⑥		

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査(包括外部監査含む)又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。